

# おおた社会福祉士会会報

第81号

2015年(平成27年)7月9日発行

発行：おおた社会福祉士会事務局

責任者：田端千英

連絡先：〒146-0082 東京都大田区池上7-13-14

電話・FAX 03-6410-6051

E-MAIL otachikukai@gmail.com



(メール配信への切り替えをご希望される方は、「お名前」と「メール配信希望」の旨をこちらまでお願いします。)

## 2015年6月度定例会 報告

### ソーシャルワーカーデー東京2015のコンセプトは どうやって生まれたのか？

プロジェクトチームメンバー 塩原 匡 浩

今年もソーシャルワーカーの夏の祭典「ソーシャルワーカーデー東京2015【SWDT】」が開催されます。テーマは、『感動のギフト』～ソーシャルワーカーのあなたは、誰にどんなギフトを贈りますか？～です。今回のイベントは東京社会福祉士会とおおた社会福祉士会の共催で実施され、地区社会福祉士会の全面協力を受け、8月9日(日)に蒲田アプリコ小ホールにて開催されます。おおた社会福祉士会6月度定例会では、ソーシャルワーカーデー企画の内容発表・決起大会という位置づけで、大いに盛り上がった準備会合となりました。そこで今回は、このイベントがどのように始まったのか、そしてどういう経緯でコンセプトを考えたのかについてお話ししたいと思います。

この発端は4月15日(水)に開催されたおおた社会福祉士会定期総会での出来事でした。東京社会福祉士会理事で3月まで大田区在勤だった森田智仁氏が参加され、挨拶の中で次のように言われました。「ソーシャルワーカーデー企画をおおた社会福祉士会と共同で行いたい。おおた社会福祉士会の力を貸して欲しい。東京社会福祉士会では、会員約3,500名が所属しているが、一年で約200名が新規入会し、200名以上が退会してゆく現状がある。このままでは東京社会福祉士会が衰退してしまう。昨年度は自分が中心となって地区社会福祉士会会長の方々とソーシャルワーカーデーを豊島区で実施した。パネル展示と個別相談会を行ったのだが、来場者はほとんど来なかった。社会福祉士の会員の間でも周知されなかった。はっきり言って失敗だった。準備期間も足りなかったし、やつつけでやった感を拭えなかった。今年は何としても成功させたいのです」と。その後おおた社会福祉士会では役員等での議論を経て、その話は東京社会福祉士会の意思であると考え、全面的に協力することにしました。ただ、おおた社会福祉士会のマンパワーも限られているので、毎年行っている11月の区民公開講座は中止とし、当面全てのエネルギーをこのソーシャルワーカーデー東京2015に注ぐ事にしました。おおた社会福祉士会と都内地区社会福祉士会の会長たち、そして有志のメンバー合計約20名が、この東京社会福祉士会の現状を何とかしようとする力を合わせる為に集まってプロジェクトチームを作り、このイベントを企画することにしました。

私が今回のイベントのコンセプトを考案する事になったのですが、本来ソーシャルワーカーデーは社会福

社士や精神保健福祉士等のソーシャルワーカーの活動を一般市民の方々に対して推進・普及する活動の日という発想でした。しかし、私が今回のソーシャルワーカーデー東京 2015 のコンセプトを立案するにあたっては、「ソーシャルワーカー同志の繋がり」を強く意識しようと思いました。まず考えたのは「何故、東京社会福祉士会の会員を辞める方が数多くいるのだろうか？」という事です。当然年齢的な意味からお辞めになる方もいらっしゃると思いますが、聞けば比較的若い年齢の方々が見切りをつけて辞めて行かれる事もあるそうです。そこで想像の翼を広げてみました。「きっと現場で壁に当たっている若きソーシャルワーカーが多くいて、誰に相談したら良いかもわからず、福祉や介護とは別の道を選択している事もあるのではないか」と。そしてその時、私の頭に『感動のギフト』というコンセプトが閃きました。壁に当たっているソーシャルワーカーの方々を癒してあげたいと漠然と思ったのです。もちろん自分も癒されたい。その為には『お祭り』が良いと思ったし、自分が癒されたかったら、まず相手を癒す。Givers Gain (ギバーズ・ゲイン) 「与える者は与えられる」の考え方が今回の企画にピッタリだと思いました。「ソーシャルワーカーのソーシャルワーカーによるソーシャルワーカーの為のイベント」を実施し、新人の方々より少しだけ先を歩いている我々ソーシャルワーカーが様々な場所で活躍している事を、同じソーシャルワーカー達に知ってもらう事から始めようと思った訳です。「ソーシャルワーカーって普段はあまり表に出ることのない、華やかさのない仕事だけれど、実は色々な場面で皆さんのお役にたっているのだね。なかなか報われない事も多いけれど、色々な人に期待され、感謝されている事もあるのだ。やっつけて良かったねこの仕事。ソーシャルワーカーデー東京 2015 に参加して、なんか元気出たかも。ひとりじゃないって気がした。みなでつながってもっと良くしてゆこうよ。」という共鳴・共感の思いを参加者が持って帰ってくれる事が目的になった瞬間でした。我々ソーシャルワーカーの大きな武器のひとつに「ソーシャルアクション」があります。今こそこの武器を最大限に活かす時ではないでしょうか？まずは、あなたが主体的な一歩踏み出す事を期待します。

【おおた社会福祉士会 渉外担当役員】

## 『ソーシャルワーカーデー記念イベント2015』『感動のギフト ～ソーシャルワーカーのあなたは、誰にどんなギフトを贈りますか？～』



日 時：2015年8月9日（日）12：00開場、13：00～16：00

場 所：JR蒲田駅東口徒歩5分 大田区民ホールアプリコ小ホール（地下1階）

参加費：無料（先着150名様）

主 催：公益社団法人 東京社会福祉士会、地区社会福祉士会、おおた社会福祉士会

※当日直接会場にお越しください。 ※パソコン文字通訳あり

第1部 13:20 「ケアドル」エンターテイメント

出演者：さちこ／少女☆タコサム／メトロポリちゃんV

第2部 14:30 ソーシャルパネルディスカッション

登壇者：東洋大学社会学部社会福祉学科教授 小林良二氏 / 大田区議会議員 伊佐治剛 氏 / 大田区地域包括支援センター入新井センター長 澤登久雄 氏 / 和泉短期大学児童福祉学科教授 鈴木敏彦 氏 / 気まぐれ八百屋だんだん店主”子ども食堂” 近藤博子 氏

## ソーシャルワーカーデー記念イベントで会いましょう

プロジェクトチームメンバー 生駒友一

6月25日（土）、南大塚地域文化創造館（南大塚ホール）で公益社団法人東京社会福祉士会第3回定時総会が開催されました。審議されたすべての議案は承認され、そのなかには「第3号議案 公益社団法人東京社会福祉士会『理念』の制定」が含まれています。

### 法人理念

私たちは公益を目的とする社会福祉士の団体として、豊かな地域生活の実現のため、責任と誇りをもって「より添い、ともに悩み、育み、創り出す」ソーシャルワーク実践を行う。

### 東京社会福祉士会の使命と役割

- 1 東京をフィールドとしてコミュニティワークを実践し、地域社会の福祉に貢献する。
- 2 東京における社会施策の充実と改革に寄与する。
- 3 高い倫理観を保持した、専門的実践力のある社会福祉士を育成する。
- 4 時代に適合した新たな支援の構築のため、実践に基づく調査研究を行い、広く発信する。
- 5 利用者本位のソーシャルワーク実践をとおして、社会福祉士の社会的認知の向上を図る。

8月9日（日）に私たちが開催するソーシャルワーカーデー記念イベントの第1部は、この法人理念のお披露目です。公益社団法人は公益を目的とする事業を行う団体であり、公益社団法人東京社会福祉士会も厳しい条件をクリアし行政庁（東京都）から公益性の認定を受け設立されました。今後は、公益社団法人移行後はじめて制定されたこの理念のもと業務を遂行することが求められます。法人理念は、言わばわれわれが市民と交わした約束です。ソーシャルワーカーデー記念イベントは、総会後はじめて一般市民の方の前で披露する機会であり、この理念を具現化したイベントでもあります。

第2部は、ソーシャルエンターテインメント。さちこ・少女☆タコサム・メトロポリちゃんvによる、ソーシャルワーカーデー記念イベントの時だけの特別ユニット「ケアドル」のステージです。楽しいパフォーマンスで会場に笑顔が溢れること請け合いです。

第3部は、ソーシャルパネルディスカッション。第一線でご活躍のソーシャルワーカーがずらりと並びます。これだけバラエティに富んだ面々が一堂に会することも滅多にありません。日頃の仕事の中だけでは出会わないソーシャルワーカーの話が聴ける絶好の機会でもあります。学生の皆さんも必見です！

ところで、ソーシャルワーカーデーは社会福祉士や精神保健福祉士などのソーシャルワーカーの活動を推進・普及する活動です。しかし、私たちのソーシャルワーカーデー記念イベントでは、敢えて社会福祉士や精神保健福祉士の資格を前面に打ち出した、プロフェッショナルとしてのソーシャルワーカーを強調しません。「アマチュア」の語源は、「愛する者」だと言われています。ソーシャルワークを愛する者としてのソーシャルワーカー。ソーシャルワーカーの記念日は、そんな原点に帰る日であってもいいのではないかと思います。

っています。

私たちソーシャルワーカー1人ひとりが社会資源であり、社会から求められている存在です。自分をケアし、仲間と感動を分かち合いましょう！

【おおた社会福祉士会 広報担当役員】

## リレーエッセイ 加藤奈央

2014年に社会福祉士の資格登録と同時におおた社会福祉士会の勉強会に参加させていただくようになってから、あっという間に1年が過ぎました。今年はソーシャルワーカーデーのイベントのため先輩社会福祉士会会員の皆様と共に運営などの準備にも少しだけ参加させていただいています。社会福祉士会の活動を通じて、様々な職場で活躍されている諸先輩方が、どのような視点で社会を見つめ日々のお仕事に取り組まれているのか身近に見聞きでき、社会福祉士の職域の広さと深さを感じています。



私は現在、大田区内にある介護事業を運営する会社で在宅高齢者のケアマネジャーとして就労して6年になります。社会福祉士資格取得は、ケアマネジャーの初任者研修を受講した際に、相談援助技術について介護職としてのそれまでの経験や現場の勘ではなく体系づけた勉強をしたいと思い、通信教育の大学に入学したことがきっかけでした。働きながら学ぶことは時間的な制約がありましたが、ケアマネジャーとして相談業務を行いながら同時に学部の勉強を進めることは実践的でよかったと思っています。

ケアマネジャーにご相談されるのは介護保険制度の利用者やそのご家族が中心ですがその生活上の課題は様々で、医療や介護の問題の他にも、介護を続けるご家族の離職など就労問題、生活費や家屋の老朽化に伴う修繕や引っ越し費用などの経済的な問題、世代や性別による家族観・価値観の相違やモラルハラスメント、などなど介護保険制度の活用だけではとても解決が難しい状況です。このような様々なご相談に応じるにあたり相談援助の技術や福祉に関する幅広い知識の研鑽が大切だと痛感しています。

また、昨年6月には9日間の日程でフィリピンのマニラにあるマザーテレサの「死を待つ人の家」、ミンダナオ島で日本人が運営する孤児院、ダバオの日本人が入所している介護施設を個人的に訪問しインタビューやボランティア体験をして、その報告会を11月に職場にミンダナオ島の孤児院運営スタッフ澤村氏をお招きして開催することができました。介護や福祉の分野でのフィリピンと日本の社会的・文化的背景を比較しとても興味深い体験ができたことに感謝し、私自身がフィリピンで出会った人々に何か役立てることを見つけることが宿題として残りました。



最近をよく、高校時代の英語の授業で習った「Think Globally, Act Locally（地球規模で考え、足元から行動せよ）」という標語を思い出します。社会福祉士として技術と知識を深め、広く社会全体のグローバルな問題にアンテナを張り、足元の問題解決に向けて目の前の手助けを必要としている人々のことをしっかり考え支えることのできるソーシャルワーカーになりたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



## 7～9月 定例会のお知らせ

### 7月 定例会 子ども・子育て支援新制度勉強会

日 時：7月15日（水）午後7時～8時30分

内 容：「なぜ今、子ども・子育て支援『新』制度なのか？」～すべての子どもが健やかに成長できる地域をめざして

子ども・子育て支援新制度は、わが国の少子化の急速な進行や子ども・子育てをめぐる厳しい現状に対応し、幼児期の学校教育・保育の充実、地域における子ども・子育て支援の充実などの取り組みを進めるものです。新制度の勉強会を通じて、大田区のまちな現状や課題などを共有し、子どもの最善の利益のために私たちが今それぞれの立場で、できること・やるべきことを一緒に考えていきたいと思えます。

講 師：大田区こども家庭部子育て支援課係長 横浜 英克 氏

子ども幸せ研究所監事／にっぽん子育て応援団事務局 當間 紀子 氏

参加費：500円（資料代）

担 当：ケアマネジメントチーム

### 8月 定例会 お休み

定例会はお休みにします。ソーシャルワーカーデー記念イベント2015にぜひご参加ください。

### 9月 定例会 地域の支え合いの体制づくり

日 時：9月16日（水）午後7時～8時30分

内 容：住み慣れた地域で、安心して暮らせるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援などのサービスを適切かつ円滑に受け取ることができる地域包括ケア体制の構築が求められています。住民等の多様な主体が参加する、多様なサービスを実施する、地域の支え合いの体制づくりの現状と課題について検証してみたいと思えます。

参加費：500円（資料代）

担 当：地域福祉チーム

#### 定例会の会場

大田区消費者生活センター2階  
第6集会室（大田区蒲田5-13-26）  
電話：03-3736-7711

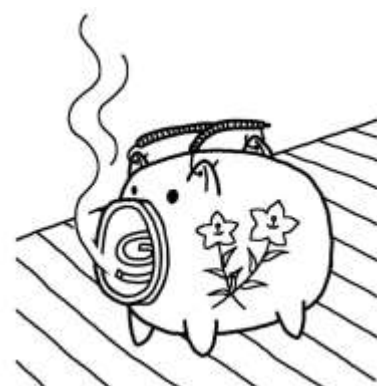
JR 蒲田駅東口から徒歩5分（大田  
区役所前から川崎方向に約300m）



## 平成27年度役員について

大変遅くなりましたが6月11日開催の役員会で、今年度役員の役職を決めましたので、お知らせします。どうぞよろしくお願いいたします。

会 長	田端 千英	広 報	笹生 崇
副会長	高野 仁		生駒 友一
	平野 悟		吉田 悠吾
事務局	大竹 直樹	渉 外	岡田 あい子
会 計	岩城 準子		中村 一孝
	後藤 敬貢		塩原 匡浩
		監 事	大山 昭典



### 編集後記

商店街唯一のおそばやさんが閉店しました。2月には唯一の自転車屋さん、経師屋さんが閉店しました。とうふやさん、本屋さん、和果子屋さん、魚屋さんも以前は何軒かずつあったのに、いまや1軒・・・絶滅危惧種です。お米屋さん、八百屋さんはずいぶん前になりました。反対に、整骨院、保育所が増えました。まるで日本の縮図！ SWDTで会いましょう。（平）